Panasonic

取扱説明書

ワイヤレスステレオヘッドホン

品番 **RB-C10**



さあ、始めよう

付属品 3
充電する 3
充電について 3
イヤホンと充電ケースを同時に充電する 4
充電ケースのみを充電する 5
イヤホンのみを充電する 5
LEDについて 6
イヤホンを装着する 7
各部の名前と働き 9
イヤホンの電源を入れる／切る 11
初めてペアリングする 12
パソコンやテレビのBluetooth®設定について 12
2台目以降をペアリングする 13
マルチポイント接続する 14

便利な機能

音楽を聴く 16
音漏れ低減（ポライト）モード 16
通話する 17
音声アシスタント機能を起動させる .17
コントロールボタンで操作する 18
片方のイヤホンのみを使う 20

よくあるご質問

工場出荷設定に戻す 21
故障かな!? 21
仕様 24
商標について 26
お手入れ 26
イヤホンの充電端子の清掃 27
充電ケースの端子部の清掃 27

本書内の表現について
- 製品のイラストは、実際とは異なる場合があります。
- デザインや仕様は予告なく変更になることがあります。

付属品

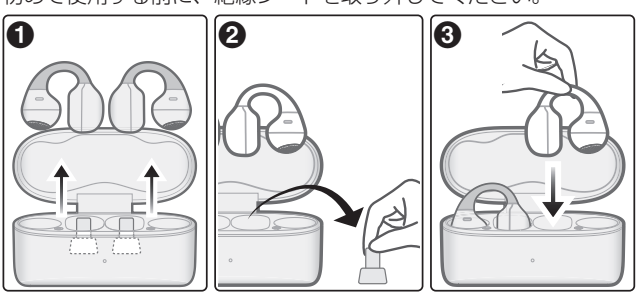
付属品をご確認ください。
□ USB充電ケーブル（1本）
（入力：USB Type-A形状、出力：USB Type-C形状）

- 包装材料などは商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。

充電する

充電について

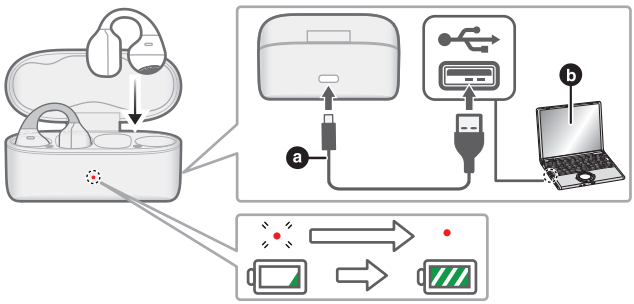
お買い上げ時は、まず充電してからお使いください。
初めて使用する前に、絶縁シートを取り外してください。



お願い
- 端子部に素手で触れないでください。
- 充電端子やイヤホン、充電ケースの端子部にほこりや水滴が付いている場合は、正しく充電できません。ほこりや水滴を取り除いてから充電してください。
「イヤホンの充電端子の清掃」（27ページ）

「充電ケースの端子部の清掃」（27ページ）
- USB充電ケーブルはプラグを持ってまっすぐ抜き差ししてください。（斜めに差すと、端子が変形して故障の原因になります）
- イヤホンの（L）、（R）を確認し、充電ケースの端子部とイヤホンの充電端子の位置を合わせてください。（位置が合っていないとイヤホンの充電が始まりません）
- 室温10 °C ～ 35 °Cでの充電をお勧めします。

イヤホンと充電ケースを同時に充電する



ⓐ: USB充電ケーブル（付属）
ⓑ: 電源（パソコンなど）

1 付属のUSB充電ケーブルで充電ケースを市販のACアダプター（USB Type-A端子）に接続する
- パソコンのUSB Type-A端子からも充電できます。パソコンの電源を入れておいてください。パソコンがスタンバイまたはスリープ状態になっていると、充電されないことがあります。
- LED（赤）が点滅し、充電を開始します。
- LED（赤）が点灯すると、充電完了です。

2 イヤホンを充電ケースに入れる
- 充電時間（電池残量がない状態から満充電にするまでの時間）

イヤホンと充電ケースを同時に充電	約2.5時間

お知らせ
- イヤホンを充電ケースに入れて充電中は、イヤホンの電源を入れることやBluetooth®機器に接続することはできません。

- 市販のACアダプターで充電することができます。
  市販のACアダプターの推奨仕様
  DC 5 V （500 mA以上）
  USB Type-A端子
  市販されているすべてのACアダプターで充電できることを保証するものではありません。

充電ケースのみを充電する

充電ケースにイヤホンを入れずに充電すると、充電ケースのみを充電することができます。

1 付属のUSB充電ケーブルで充電ケースを市販のACアダプター（USB Type-A端子）に接続する
- LED（赤）が点滅し、充電を開始します。
- LED（赤）が点灯すると、充電完了です。
- 充電時間（電池残量がない状態から満充電にするまでの時間）

充電ケースのみ充電	約2.5時間

イヤホンのみを充電する

充電済みの充電ケースを使って、外出先など電源のないところでイヤホンを充電することができます。

1 イヤホンを充電ケースに入れる
- LED（白）が点灯し、充電を開始します。
- LEDが消灯すると、充電完了です。
- 充電時間（電池残量がない状態から満充電にするまでの時間）

イヤホンのみ充電	約2.5時間

LEDについて

イヤホンを充電ケースに入れている状態で、USB充電ケーブルで充電中

充電ケース LED	充電の状態
赤点灯	イヤホン／充電ケースともに満充電
赤点滅	イヤホン／充電ケース充電中

イヤホンが充電ケースに入っていない状態で、USB充電ケーブルで充電中

充電ケース LED	充電の状態
赤点灯	充電ケース満充電
赤点滅	充電ケース充電中

イヤホンを充電ケースに入れて充電中（USB充電ケーブル接続なし）

充電ケース LED	充電の状態
消灯	イヤホン満充電
白点灯※1	イヤホン充電中
白点滅※2	充電ケースの電池残量が少ない状態です。

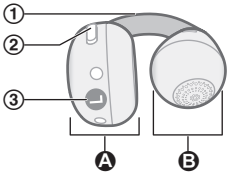
※1 イヤホンを充電ケースから取り出すと、LEDは約13秒間点灯します。

※2 LEDが点滅している場合、イヤホンは充電されていません。USB充電ケーブル(付属)を使って充電してください。
「イヤホンと充電ケースを同時に充電する」（4ページ）

お知らせ

- イヤホンを充電ケースに入れてもLEDが消灯したままの場合、イヤホンを取り出しても電源は入りません。イヤホンを使用する際は、手動でイヤホンの電源を入れてください。
「手動でイヤホンの電源を入れる」（11ページ）

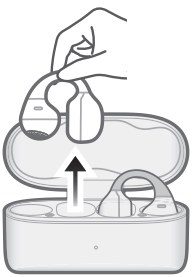
イヤホンを装着する



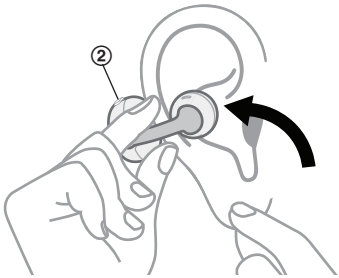
Ⓐ 操作部
Ⓑ スピーカー部
① ブリッジ
② コントロールボタン
③ L（左）/R（右）マーク

1 イヤホンのL（左）、R（右）を確認する（③）

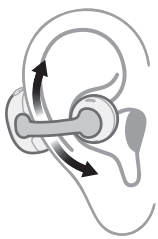
2 ブリッジ（①）をつまみ、イヤホンを持ち上げる



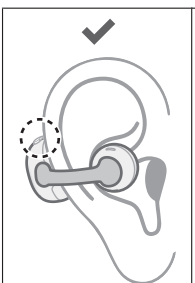
3 イヤホンの操作部（Ⓐ）が耳の後ろ、コントロールボタン（②）が上側になるように装着する



4 耳にフィットし、音が聴こえやすい位置に調整する
- イヤホンが耳から落ちないか確認してください。

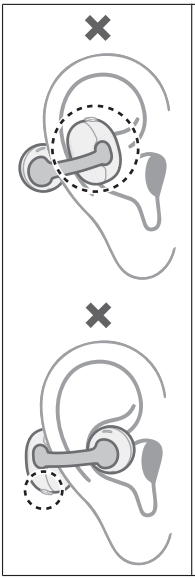


■正しい装着



- 操作部（Ⓐ）が耳の後ろ、コントロールボタン（②）が上側になっている
- スピーカー部（Ⓑ）が耳の内側の表面にある、耳の穴に挿入されていない
- 耳にフィットしている

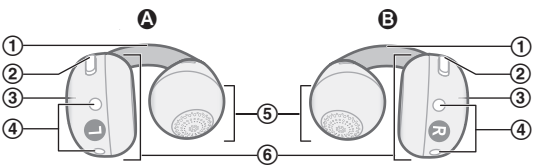
■正しくない装着



- 操作部（Ⓐ）が耳の前、コントロールボタン（②）が下側になっている
- スピーカー部（Ⓑ）が耳の穴に挿入されている
- 耳にフィットしていない（圧迫感がある、ゆるくてイヤホンが落ちそう）

各部の名前と働き

イヤホン

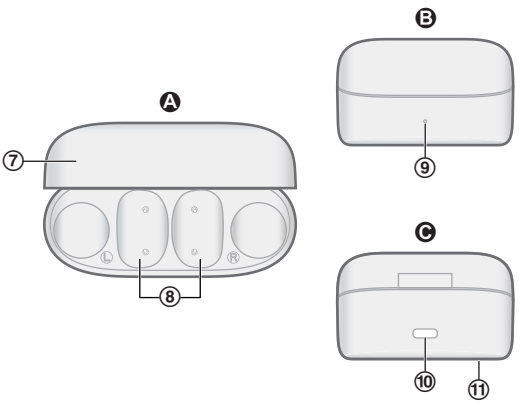


Ⓐ L（左）イヤホン
Ⓑ R（右）イヤホン
① ブリッジ
② コントロールボタン

- イヤホンを操作します。「コントロールボタンで操作する」（18ページ）

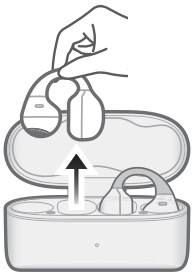
③ マイク
④ 充電端子
⑤ スピーカー部
⑥ 操作部

充電ケース



Ⓐ 上部
⑦ 充電ケースふた
⑧ 端子部
Ⓑ 前面
⑨ LED
● 充電ケースとイヤホンの状態を表示します。「LEDについて」（6ページ）
Ⓒ 背面
⑩ 充電端子
⑪ 定格
● 底面に製品品番が表示されています。

イヤホンの電源を入れる／切る



電源を入れる

イヤホンを充電ケースから取り出す
- 起動音が鳴ります。

電源を切る

イヤホンを充電ケースに入れる

手動でイヤホンの電源を入れる

コントロールボタン（L）を約3秒間押したままにして左側の電源を入れる
コントロールボタン（R）を約3秒間押したままにして右側の電源を入れる

手動でイヤホンの電源を切る

接続されているBluetooth®機器のBluetooth®機能を無効にして、コントロールボタン（LまたはR）を約5秒間押したままにする

オートパワーオフ

本機がBluetooth®機器と接続されていない場合、本機の操作を終えてから約5分後に切断音が鳴り、自動的に電源が切れます。

お願い
- イヤホンを使用中に、磁力を持ったものを近接させると、イヤホンの電源が切れる場合があります。磁力を持ったものからイヤホンを遠ざけてください。

初めてペアリングする

お願い

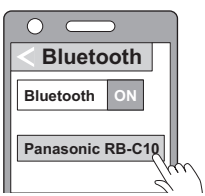
- Bluetooth®機器とイヤホンは近づけてください。（約1 m以内）
- 接続したBluetooth®機器によっては、再生時に大きな音が出力される場合があります。再生開始前にBluetooth®機器の音量設定をご確認ください。

1 両方のイヤホン（LとR）を充電ケースに入れ、充電状態にする

2 両方のイヤホン（LとR）を充電ケースから取り出し、それぞれの耳に装着する
- ペアリング開始のアナウンス（英語）が流れ、メロディーが繰り返し鳴ります。

3 Bluetooth®機器のBluetooth®機能を有効にする
「パソコンやテレビのBluetooth®設定について」（12ページ）

4 Bluetooth®機器のBluetooth®メニューに表示されているイヤホンの機種名を選ぶ



- パスキーの入力を要求された場合は、イヤホンのパスキー「0000」（ゼロ4つ）を入力してください。
- Bluetooth®の設定手順の詳細はBluetooth®機器の取扱説明書をご覧ください。

パソコンやテレビのBluetooth®設定について

お願い

- パソコンのBluetooth®の設定手順は、OS、バージョンなどによって異なりますので、パソコンの取扱説明書やサポートサイトでのご確認をお勧めします。

パソコンのBluetooth®設定（Windows® 11の場合）

1 >（設定）**>[Bluetoothとデバイス]**と選び、Bluetooth®をオンにする

2 **[デバイスの追加]>[Bluetooth]**を選ぶ

3 「Panasonic RB-C10」を選ぶ

パソコンのBluetooth®設定（Mac®（macOS® Sequoia 15）の場合）

1 アップルメニュー>**[システム設定]**>**[Bluetooth]**を選ぶ
2 リストから「Panasonic RB-C10」を選び、**[接続]**をクリックする
3 画面の指示に従い、操作する

テレビのBluetooth®設定

お願い

- テレビのBluetooth®の設定手順は、テレビによって異なりますので、テレビの取扱説明書やサポートサイトでのご確認をお勧めします。

（例）パナソニック製 テレビ（品番：TV-55Z95A）の場合

1 リモコンの**[⌂]**を押して、画面の**[⚙]**を選ぶ
2 **[コントローラーとBluetoothデバイス]**を選び、**[決定]**を押す
3 **[その他のBluetoothデバイス]**を選び、**[決定]**を押す
4 **[Bluetoothデバイスを追加]**を選び、**[決定]**を押す
- Bluetooth®デバイスの検索が始まります

5 「Panasonic RB-C10」を選び、**[決定]**を押す
- テレビとイヤホンは近づけてください。（約50 cm以内）
- **[その他のBluetoothデバイス]**にイヤホンが追加されると設定完了です。

2台目以降をペアリングする

イヤホンをBluetooth®機器に最大10台まで登録することができます。
イヤホンのコントロールボタン操作で登録することができます。
（使用例）
- イヤホンを1台目はスマートフォン、2台目をパソコンに登録する

お願い

- Bluetooth®機器とイヤホンは近づけてください。（約1 m以内）
- 接続したBluetooth®機器によっては、再生時に大きな音が出力される場合があります。再生開始前にBluetooth®機器の音量設定をご確認ください。

1 両方のイヤホン（LとR）を充電ケースに入れ、充電状態にする
2 両方のイヤホン（LとR）を充電ケースから取り出し、それぞれの耳に装着する

3 両方のイヤホン（LとR）のコントロールボタンをペアリング音が聞こえるまで同時に押したままにする
- ペアリング開始のアナウンス（英語）が流れ、メロディーが繰り返し鳴ります。

4 2台目以降のBluetooth®機器のBluetooth®機能を有効にする
「パソコンやテレビのBluetooth®設定について」（12ページ）

5 2台目以降のBluetooth®機器のBluetooth®メニューに表示されているイヤホンの機種名を選ぶ
- パスキーの入力を要求された場合は、イヤホンのパスキー「0000」（ゼロ4つ）を入力してください。
- Bluetooth®の設定手順の詳細はBluetooth®機器の取扱説明書をご覧ください。

お知らせ
- 最大登録数を超えて登録すると上書きされます。再度お使いいただくには、登録をやり直してください。
- 2台目以降の機器を登録する場合、1台目の機器のBluetooth®機能を無効にすると、登録しやすくなります。
- 5分以内に機器の接続が完了しなかったときは、イヤホンの電源が切れます。イヤホンの電源を入れて登録をやり直してください。
- 本機は、最後に接続した機器を記憶しています。電源を入れたあとに自動接続する場合もあります。
- 本機は最大2台の Bluetooth®機器と同時に接続することができます。
「マルチポイント接続する」（14ページ）

マルチポイント接続する

マルチポイント接続とは、最大2台のBluetooth®機器にイヤホンを接続し、同時に待ち受け可能な機能です。

お知らせ
- マルチポイント接続できるのは、最後にBluetooth®接続した機器（最大2台）です。
- Bluetooth®機器の操作については、Bluetooth®機器の取扱説明書をご覧ください。
- 使用するアプリやソフトウェアによっては、動作しない場合があります。

1 それぞれのBluetooth®機器にイヤホンがペアリングされていることを確認する

2 1台目のBluetooth®機器とイヤホンを接続する
- Bluetooth®機器のBluetooth®メニューに表示されている、お使いのイヤホンの機種名を選んでください。

3 2台目以降のBluetooth®機器とイヤホンを接続する
- Bluetooth®機器のBluetooth®メニューに表示されている、お使いのイヤホンの機種名を選んでください。

音楽を聴く

Bluetooth®機器をイヤホンでリモコン操作し、音楽や動画などを再生することができます。

1 Bluetooth®機器とイヤホンを接続する

2 Bluetooth®機器で、聴きたい音楽や動画などを選んで再生する

- 再生した音楽や動画の音声がイヤホンから再生されます。
- イヤホンのコントロールボタン（L）で音量調整などの操作ができます。
  「コントロールボタンで操作する」（18ページ）
- 使用条件によっては、再生時間が短くなる場合があります。

お知らせ

- イヤホンは、音が聴こえやすい位置に装着してください。
- 音量によってはイヤホンから音漏れしますので、お気をつけください。
- イヤホンの音量を最大近くまで上げると、音楽などがひずんで聴こえるときがあります。音量を下げてください。
- マルチポイント接続中に、一方の機器で音楽再生中に他の機器で音楽再生を開始すると、音声の切り換えに時間がかかったり、正しく切り換わらないことがあります。このような場合は、他の機器での音楽再生を一時停止し、聴きたい機器のみで音楽を再生してください。

音漏れ低減（ポライト）モード

イヤホンは耳の穴をふさがないため、音楽を聴きながら周囲の音も聞き取ることができます。その反面、図書館・エレベーター・深夜の部屋のような静かな場所でイヤホンを使うときや音量が大きいときは、音が漏れて周囲の人にかすかに聞こえてしまう可能性があります。
音漏れ低減（ポライト）モードに設定すると、周囲への音漏れを最小限に抑える効果があります。（お買い上げ時は「オフ」に設定されています）

1 イヤホンを装着中にコントロールボタン（R）を約2秒押したままにする

- 長押しするたびに、オンとオフが切り換わります。
- オンのときは「ポライトモード」、オフのときは「オフ」とアナウンス（英語）が流れます。
- 次に設定を変更するまで、オン／オフが記憶されています。

通話する

Bluetooth®対応電話機（携帯電話、スマートフォンなど）をイヤホンでリモコン操作し、通話することができます。

1 Bluetooth®対応電話機とイヤホンを接続する

2 着信時、イヤホンのコントロールボタン（LまたはR）を1回タッチし、電話を受ける
- 着信中はイヤホンから着信音が鳴ります。
- 着信拒否するには、コントロールボタン（LまたはR）を約2秒タッチしたままにしてください。

3 通話する
- イヤホンのコントロールボタンで音量調整の操作ができます。
「コントロールボタンで操作する」（18ページ）

4 イヤホンのコントロールボタン（LまたはR）を約2秒タッチしたままにし、通話を終了する

お知らせ

- Bluetooth®対応電話機でハンズフリー通話設定の操作などが必要な場合があります。
- Bluetooth®対応電話機によっては、Bluetooth®対応電話機の着信音や呼出音がイヤホンから聞こえる場合があります。

音声アシスタント機能を起動させる

イヤホンのコントロールボタンでスマートフォンの音声アシスタント機能（Siriなど）を起動させることができます。

1 Bluetooth®機器とイヤホンを接続する

2 コントロールボタン（L）を約2秒タッチしたままにする
- Bluetooth®機器の音声アシスタント機能が起動します。

お知らせ

- 音声アシスタント機能の音声コマンドの詳細についてはBluetooth®機器の取扱説明書をご覧ください。
- スマートフォンの仕様やアプリのバージョンによっては、音声アシスタント機能が働かない場合があります。

コントロールボタンで操作する

イヤホンのコントロールボタンでイヤホンを操作したり、Bluetooth®機器をリモコン操作したりできます。

動作		コントロールボタンの操作	
		L	R
音楽	再生／一時停止 ▶/II	シングル ●	シングル ●
	音量（小） −◀	ダブル ● ●	−
	音量（大） +◀	トリプル ● ● ●	−
	曲送り ▶▶I	−	ダブル ● ●
	曲戻し I◀◀	−	トリプル ● ● ●
	音漏れ低減（ポライト）モード（オン／オフ） 	−	約2秒 ▬

動作		コントロールボタンの操作	
		L	R
通話	受話	着信中にシングル	着信中にシングル
	音量（小）	ダブル	–
	音量（大）	トリプル	–
	着信拒否	着信中に約2秒	着信中に約2秒
	終話	通話中に約2秒	通話中に約2秒
音声アシスタント	起動させる	約2秒	–
	音量（小）	ダブル	–
	音量（大）	トリプル	–
手動で電源を入れる		約3秒	約3秒
手動で電源を切る※1		約5秒	約5秒

※1 本機がBluetooth®機器と接続されていない場合

お知らせ

- Bluetooth®機器やアプリによっては、コントロールボタンを操作しても、一部の機能が動作しなかったり、動作が異なったりする場合があります。接続しているBluetooth®機器の状態を確認してください。必要に応じて、接続されているBluetooth®機器側で操作してください。
- 片方のイヤホンのみで使う場合は、使う側のイヤホンで行う操作のみ可能です。
- 音量を最大または最小の段階までタッチすると電子音が鳴ってお知らせします。

片方のイヤホンのみを使う

初期設定完了後、およびBluetooth®機器に接続完了後は、片方のイヤホンのみでも使うことができます。例えば、イヤホン（L）を充電ケースに入れたままイヤホン（R）だけを取り出すと、イヤホン（R）はスマートフォンと接続されます。片方のイヤホンを充電しながら、もう片方のイヤホンで音楽を聴いたり通話したりすることができます。

お知らせ

- 音声はモノラルです。
- 片方のイヤホンのみで使用しているときにもう片方のイヤホンを充電ケースから取り出すと、イヤホン同士が自動的に無線接続され、両方での使用に切り換わります。音声はステレオになります。

工場出荷設定に戻す

イヤホン内の登録情報をすべて消去したいときなどに、工場出荷設定（お買い上げ時の状態）に戻すことができます。

お願い

- 工場出荷設定に戻す前に、イヤホンを充電してください。

1 両方のイヤホン（LとR）を充電ケースから取り出して装着する

2 接続されているBluetooth®機器のBluetooth®機能を無効にし、コントロールボタン(LかR)を素早く7回タッチする
- 電子音が聞こえたらイヤホンの初期化は完了です。

お知らせ

- Bluetooth®機器をイヤホンに再度登録するためには、その機器側で登録情報（機種名）を消去してから、再度Bluetooth®機器にイヤホンを登録してください。
「初めてペアリングする」（12ページ）
「2台目以降をペアリングする」（13ページ）

故障かな!?

修理を依頼される前に、

- 工場出荷設定に戻すと改善する場合があります。
- 「FAQ（よくあるご質問）」もご活用ください。
  https://panasonic.jp/s/o/ek7

上記の「FAQ（よくあるご質問）」や下記の処置をしても直らない場合、下記にない症状については、お買い上げの販売店にご相談ください。

Bluetooth®機器と接続されない

- イヤホンに登録できるBluetooth®機器は最大10台です。最大登録数を超えて登録すると上書きされます。再度お使いいただくには、登録をやり直してください。
- Bluetooth®機器のBluetooth®メニューなどから本機登録情報をいったん消去し、登録をやり直してください。
「初めてペアリングする」（12ページ）
「2台目以降をペアリングする」（13ページ）

左右で電池の減りかたが異なる

- 電波状況や使用状況により、左右で異なる場合があります。

充電できない

- 充電推奨温度範囲（10 °Cから35 °C）内で充電してください。温度範囲外では、次のような状態となり充電できないことがありますので、温度範囲内で充電してください。
  - ・USB充電ケーブルが充電ケースに接続されている状態で、LEDが消灯しているとき
  - ・USB充電ケーブルが充電ケースに接続されていない状態でイヤホンを入れ、LEDが約15秒以内に消灯してしまう
- 充電しようとしてもLEDが赤色点灯している場合は、満充電状態です。USB充電ケーブルを接続していない状態でイヤホンを充電ケースに入れたとき、LEDが消灯している場合は、イヤホンが満充電状態です。
- 充電時間と動作時間が短くなった場合は、イヤホンおよび充電ケースの内蔵電池が消耗している可能性があります。（内蔵電池の充電回数：それぞれ約500 回）
- お買い上げ直後やしばらく使用していなかった場合は、充電を開始して数分間、LEDが点滅しないことがありますが、そのまま充電を続けると点滅します。しばらくしても点滅しない場合は、販売店に修理を依頼してください。

充電ケースがUSB充電ケーブルで充電できない

- USB充電ケーブルの両端とそれぞれの接続先の端子部に異物が付いていたり、汚れたりしていませんか。
  →発熱や故障の原因となりますので、汚れをふき取ってください。
  「充電ケースの端子部の清掃」（27ページ）
- USB充電ケーブルの一方をパソコンまたは市販のACアダプター（USB Type-A端子）にしっかりと接続し、もう一方を充電ケースのUSB端子にしっかりと接続してください。
- パソコンのUSB端子をお使いの場合はパソコンの電源が入っていることを確認してください。スタンバイまたはスリープ状態になっていると充電されません。（それでも充電されない場合は、お使いのパソコンの他のUSBポートもお試しください）
- 上記の操作をしても、充電されない場合は、USB充電ケーブルを抜いて、再度差し込んでください。

イヤホンが充電できない

- イヤホンの充電端子が汚れていませんか。
  →汚れをふき取ってください。
  「イヤホンの充電端子の清掃」（27ページ）
- イヤホンが充電ケースに正しく挿入されていますか。
  「イヤホンと充電ケースを同時に充電する」（4ページ）

充電中にイヤホンまたは充電ケースが温かい

- 充電中はイヤホンまたは充電ケースが温かくなる場合がありますが、異常ではありません。

USB充電ケーブルを接続していないとき、LEDが白色点滅している

- 電池の残量がない状態です。USB充電ケーブル（付属）を使って充電してください。
  「イヤホンと充電ケースを同時に充電する」（4ページ）

イヤホンの電源が入らない、イヤホンを操作できない

- 電源を入れ直してください。（一度充電ケースに入れて、約15秒待ってから取り出してください）
  「イヤホンの電源を入れる／切る」（11ページ）
- 工場出荷設定に戻してください。
  「工場出荷設定に戻す」（21ページ）

イヤホンの電源が自動的に入らない

- コントロールボタン（LとR）を約3秒間押したままにすると、イヤホンの電源を手動で入れることができます。
  「手動でイヤホンの電源を入れる」（11ページ）

音が出ない

- イヤホンとBluetooth®機器の接続ができているか確認してください。
- Bluetooth®機器側で音楽が再生されているか確認してください。
- イヤホンの電源が入っているか、音量が小さすぎないか確認してください。
  「音が小さい　通話相手の声が小さい」（23ページ）
- イヤホンとBluetooth®機器を機器登録／接続し直してください。
  「初めてペアリングする」（12ページ）
  「2台目以降をペアリングする」（13ページ）
- マルチポイントで接続している別のBluetooth®機器のBluetooth®機能を無効にして、確認してください。

音が小さい　通話相手の声が小さい

- イヤホンを正しく装着してください。
  「イヤホンを装着する」（7ページ）
- スマートフォンなどのBluetooth®機器の音量とイヤホンの音量が別操作になる場合があります。Bluetooth®機器の音量だけでなく、イヤホンの音量も上げてください。
  「コントロールボタンで操作する」（18ページ）

音が途切れる　雑音が多い　音質が悪い

- イヤホンやBluetooth®機器を手のひらで覆ったりしていませんか。通信が遮断されて、音が途切れることがあります。
- Bluetooth®通信使用可能距離（約10 m）を超えていませんか。イヤホンとBluetooth®機器を近づけてください。
- イヤホンとBluetooth®機器の間に障害物がありませんか。障害物を避けてください。

- 使用していない無線LAN 機器の電源を切ってください。
- 電子レンジなど電波干渉する機器を使うと影響を受けることがあります。
- 電波環境によって、Bluetooth®と同じ2.4 GHz帯の電波が干渉して、音飛びすることがあります。

通話できない

- Bluetooth®対応電話機の音声設定を確認して、本機で通話する設定になっていない場合は、設定を切り換えてください。

周囲へ音が漏れてしまう

- 音漏れ低減（ポライト）モードがオンになっていることを確認してください。
「音漏れ低減（ポライト）モード」（16ページ）

仕様

■ 総合

電源（充電ケース）
DC 5 V、500 mA

内蔵電池
イヤホン　3.85 V、リチウムイオン
充電ケース　3.7 V、リチウムポリマー

再生時間（イヤホン本体）※1
約7.0 時間（AAC）
約7.0 時間（SBC）

再生時間（イヤホン本体＋充電ケース含む）※1
約26.0 時間（AAC）
約26.0 時間（SBC）

通話時間（イヤホン本体）※1
約5.0 時間

短時間充電時再生時間（イヤホン本体）※1
15 分充電、約60 分再生（AAC）

充電時間※2（25 °C）
イヤホン　約2.5 時間
充電ケース　約2.5 時間
イヤホン+充電ケース（同時充電）　約2.5 時間

充電推奨温度範囲
10 °C ～ 35 °C

使用温度範囲
0 °C ～ 40 °C

使用湿度範囲
35 %RH ～ 80 %RH（結露なきこと）

質量
イヤホン　約5.5 g（片側のみ：LR同値）
充電ケース　約38.0 g

■ Bluetooth®部

送信出力
Class 1（10 dBm）

通信方式
2.4 GHz band FHSS

対応コーデック
SBC、AAC

通信距離
最長約10 m

対応コンテンツ保護
SCMS-T 方式

■ イヤホン部

ドライバーユニット 直径
11.0 mm

マイクロフォン
モノラル

■ 充電ケース

充電端子
USB Type-C形状

■ 付属品

USB充電ケーブル
約0.2 m（入力：USB Type-A形状、出力：USB Type-C形状）

■ 防水性能

耐水性
IPX4 相当（イヤホン本体のみ）

※1 使用条件によって短くなる場合があります。
※2 電池残量がない状態から満充電にかかる時間です。

- この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

商標について

- Siriは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。
- Bluetooth®ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。パナソニック ホールディングス株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。
- 本コンテンツに記載の会社名・ロゴ・製品名・ソフトウェア名は、各会社の商標または登録商標です。

お手入れ

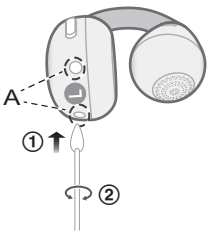
- 乾いた柔らかい布でふいてください。
- 汚れがひどいときは、水に浸した布をよく絞ってから汚れをふき取り、そのあと、乾いた布でふいてください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤などの溶剤または化学雑巾は、外装が変質したり、塗装がはげたりするおそれがありますので使用しないでください。
- イヤホンの充電端子に付いたほこりなどは乾いた先のとがった綿棒（メイクアップ用など）などでふき取ってください。先のとがった硬いものは使用しないでください。
  「イヤホンの充電端子の清掃」（27ページ）
- 充電ケースの端子部の接点ピンは、綿棒や柔らかい乾いた布などで汚れをふき取ってください。
  「充電ケースの端子部の清掃」（27ページ）
- 電池性能の維持について
  長期間使用しない場合は、本機の内蔵電池の性能維持のため、6 か月に1 回は満充電してください。

イヤホンを清潔に保ってください

- ごみの付着などからイヤホン本体を保護するために、充電ケースに収納して保管してください。
- イヤホン本体に整髪料・化粧品が付いたときは、すみやかに乾いた柔らかい布でふき取ってください。

イヤホンの充電端子の清掃

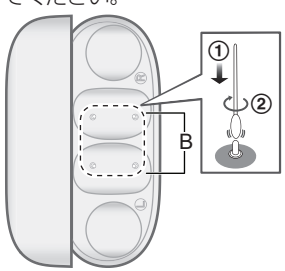
イヤホンの充電端子は、先のとがった綿棒（メイクアップ用など）などで汚れをふき取ってください。



① 綿棒の先端を充電端子（A）に当てる
② 綿棒を回転させて汚れをふき取る

充電ケースの端子部の清掃

充電ケースの端子部の接点ピンは、綿棒や柔らかい乾いた布などで汚れをふき取ってください。



① 綿棒を接点ピン（B）の先端に上から当てる
② 綿棒で接点ピンの先端をなでるようにして汚れをふき取る

お知らせ

- 接点ピンは側面や斜めから、力を加えないようにしてください。（故障の原因）



パナソニック株式会社
〒 570-0021　大阪府守口市八雲東町 1 丁目 10 番 12 号

© Panasonic Corporation 2026

PNQP2057ZA PP0126KM0